

資料提供(投げ込み) 平成30年2月16日(金)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
危機管理部 防災室 (電話059-229-3104)	防災室長 別 府 博

## 平成29年度津市災害対策図上訓練の実施について

近年発生が危惧されている南海トラフ地震を想定した災害対策図上訓練を実施し、災害対策本部の情報収集伝達活動や初動体制の確立など本市の災害対応力の向上を図ることを目的に、下記のとおり平成29年度津市災害対策図上訓練を実施します。

なお、本図上訓練は、災害対策基本法第48条及び津市地域防災計画に基づき実施します。

### 記

- 1 日時  
平成30年2月22日(木) 8時30分～12時
- 2 場所  
大会議室A・B、防災資材会議室(市本庁舎8階)、各総合支所執務室
- 3 訓練想定  
平成30年2月22日(木)8時30分、三重県南東沖を震源とするマグニチュード8.7規模の南海トラフ巨大地震が発生し、市内では最大震度「6強」を観測した。間もなく気象庁から伊勢・三河湾に大津波警報が発表された。  
市内では、多数の死傷者、家屋の倒壊、火災の発生、道路・ガス・水道等ライフラインの寸断、土砂崩れ等市内の広い範囲で甚大な被害発生が予想される。
- 4 訓練参加者
  - (1) 津市
    - 【訓練部隊】  
災害対策本部  
本部長、副本部長、災害対策本部各部員(各部3～5名程度)
    - 【訓練統制部】  
危機管理総務部員の一部、各支部(総合支所)部員の一部
  - (2) 三重県  
三重県津地域防災総合事務所
  - (3) 訓練協力機関  
陸上自衛隊久居駐屯地第33普通科連隊、三重県警察(津警察署、津南警察署)

- (4) 訓練評価者  
三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳 氏

5 服装

防災ユニフォーム 略帽

※消防本部職員は活動服とアポロキャップ

6 訓練項目

- (1) 災害発生状況の迅速な把握、情報の整理及び伝達
- (2) 災害対策本部体制による事務（津市災害情報管理システム、三重県防災情報プラットフォームの活用等）
- (3) 災害対策本部による応急対策の意思決定
- (4) 各部の任務に応じた対応
- (5) 市、県、防災関係機関の相互連携

7 訓練の狙い

- (1) 津市地域防災計画（震災対策編、災害対応マニュアル集）に基づく発災直後における本市災害対策本部の初動体制の確立の検証
- (2) 災害対策本部の災害に係る各情報の収集、集められた情報の整理・分析、災害対応を図る迅速な意思決定の向上
- (3) 津波等の被害を受けた沿岸部住民の広域避難に関する対応方法の検証
- (4) （仮称）津市受援計画の策定に向けた課題等の抽出
- (5) 県をはじめとする関係機関との情報共有、活動調整の促進

8 訓練スケジュール

訓練時間	項目
8:30 ～ 8:45	開会式、訓練説明
8:45 ～ 10:00	災害対策図上訓練（フェーズⅠ：発災直後の想定） ※9:30 に災害対策本部会議開催
10:00 ～ 11:15	災害対策図上訓練（フェーズⅡ：発災2日後の想定） ※10:45 に災害対策本部会議開催
11:15 ～ 11:30	【各部等】 アンケート記入（訓練の課題や反省等） 【訓練協力機関】 検証結果を評価者へ伝達
11:30 ～ 12:00	閉会式 訓練講評等 ・川口淳准教授 ・前葉泰幸災害対策本部長

9 その他

警報等の発表により津市災害対策本部が設置された場合は、訓練を中止します。